

# わたしの 妊娠報告書

記載日 2018年 5月 8日

おめでた宣言日	2018年 4月
年齢 ( 39 ) 歳	平成 ( 26 ) 年 ( 11 ) 月 結婚
私は ( 顕微授精 )	で妊娠しました。

不妊治療歴	( 3 ) 年 ( ) ヶ月
他院での治療歴	なし (あり) → 内容 ( 体外受精, 顕微授精, 人工授精, タイミング法 )
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法	( ) 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法	( ) 回
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精	( ) 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精	( ) 回
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST法	( ) 回
<input type="checkbox"/> 体外受精	( ) 回
<input checked="" type="checkbox"/> 顕微授精	( 6 ) 回

## 妊娠の秘訣・心がけていた事

不妊治療の結果を毎回落ち込むけれど、なるべく引きずらず。

気持ちを切り替えて明るく過ごそうと心がけていました。

今回の妊娠に至る治療の半年位前から ジョギングやホットヨガ、加圧など  
身体に少しでも体力をつけるように意識してやりました。

# わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

治療を始めたのは36歳の時で、当時自分が体外受精や顕微授精まで進むとは思ってはおらず、終わりのない治療に度々心が折れそうな時が何度もありました。治療内容で自己注射などの物に苦労にはならなかったが、4人の場合採卵後の腹痛がひどく、2日程の我慢が耐えられず、一番辛かった思い出です。

その他（通院・治療費・家族など）

会社勤めをしながらの治療でしたので、通院に合わせて休みをもらうなど、毎回会社の人にお断りすることがストレスの一つでした。

治療費は、市の助成金制度や会社の制度を利用してもらうことができましたが、それでも負担は大きかったです。

治療中の方へのアドバイス

アドバイスという大きなことは言えないのですが、治療がストレスになって少し心がしんどい時は、しばらく治療を休み期間もあって良いのかなと思います。4人も数ヶ月休み、気持ちをリフレッシュしてまた新たな気持ちで再開することが出来ました。自分の身体を信じましょう。

スタッフへのご意見など

先生は勿論のこと、全てのスタッフの皆様、本当にいつも親切に優しく対応をしてくださり有難うございます。いつもお叱りされているのに、本当に嫌な顔せず親切に声をかけて頂いて心が休まりました。